



サイエンスカフェ

## science Café

サイエンスカフェとは？

(Science Cafe, Café Scientifique)

九州工業大学情報工学部では、  
最先端の研究者の話を気軽にきける機会として  
『サイエンスカフェ』を開催しています。

## 第37回 サイエンスカフェ @九工大情報工学部

●日 時：2016年 10月 28日(金)  
18:00 ~ 19:30

●場 所：九州工業大学・飯塚キャンパス  
ラーニングアゴラ棟 飯塚市川津 680-4

●テーマ：「このデータが、デザインを決める？」  
～システムデザインと、データと、ロジックと～

●ゲスト：久代 紀之 氏

( 情報工学研究院  
情報創成工学研究系 教授 )

参加費用 **無料** コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、  
買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

●申込み 必要 (定員20名)

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電 話：0948-29-7509 (平日10:00~17:00)

メール：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp

一般の方々が科学者と、お茶やコーヒーを飲みながら、気軽に科学について語り合うことで、コミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、インド、オーストラリアなど世界各地に広がり、日本では2004年に京都で始められたのが最初といわれています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の方々の輪の中に科学者が加わり、科学の話題を提供しながら、参加者みんなで考えることをとおして、科学への関心と理解を深めようというものです。科学を身近に楽しめるイベントとして注目されています。



ゲスト紹介

くしろ のりゆき

久代 紀之 氏

情報工学研究院  
情報創成工学研究系  
教授

重要な意思決定をする場合に、データを(客観的に)利用にしたい!とは誰しも思うことだと思います。

最近では、ビッグデータとかディープラーニングとかへの注目が高まり、これら技術を活用したシステムやツールの開発も活発化しています。

一方で、ビッグデータには、多様な変数が含まれており、意図的/無意識に関わらずある変数に着目することでいかなる仮説も裏付けられてしまうという怖い側面も有しています。

これら避けるためには、どうすればよいのかを事例とともに皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

